

● 年頭挨拶

明けましておめでとうございます。年頭にあたりご挨拶申し上げます。

早いもので当院は開院して25年の月日が過ぎました。

今日の病院運営は一重に皆様の御指導、御支援の賜物であり心より御礼申し上げます。

開院以来、「地域の皆様と共に歩む医療」をモットーに邁進して参りました。

千葉市若葉区の昨年の高齢化率は25%であり、千葉市において最も高齢化が進んでいる地域です。平成23年に高齢の単身世帯の増加に対応するために高齢者居住法が改正されました。当院は単身の高齢者の方々に住み慣れた地域において安心できる生活空間を提供することを目的に、昨年11月1日に病院と隣接してサービス付高齢者住宅を開設いたしました。病院直営であることが最大の安心であると考えております。また訪問看護ステーション、リハビリデイサービスを併設いたしました。今まで以上に地域に密着した医療が提供できれば幸いと存じます。



サービス付き高齢者向け住宅「みつつの輪」

「地域の中核病院として地域医療に貢献する」ことが当院の永続的使命であり、満足していただける医療を提供するためには病院職員が皆様との共感性をもつことが不可欠であると考えております。病院組織が一丸となって努力してゆく所存ですので、皆様には今までと変わらぬ御厚情を御願ひ申し上げます。

また本年が皆様にとって御多幸ある一年でありますよう御祈り申し上げます。

平成二十六年 元旦
医療法人社団 創進会 みつわ台総合病院
病院長 中田 泰彦

INDEX

- ・年頭挨拶
- ・サービス付き高齢者向け住宅「みつつの輪」現地見学会 随時受付中
- ・冬場は乾燥肌にご注意!
- ・リハビリテーション科より～回復期リハビリテーション病棟との関わり～
- ・転倒予防教室を行いました
- ・今後の健康教室開催予定

● 冬場は乾燥肌にご注意!

気温と湿度が下がる冬場は、皮脂の分泌量が減り、肌の水分蒸発量が多くなります。

これにより肌の乾燥が急速に進みます。正常な肌では、皮脂腺から分泌される皮脂、汗腺から分泌される水分が混ざり合って作られた、天然の保湿クリーム（皮脂膜）が作られています。

ところが、この保湿クリームがなくなってしまうと、水分が蒸発してしまい、肌が乾燥してしまいます。このような状態でスキンケアをして、保湿をしたとしても、水分はどんどん蒸発してしまい、乾燥肌を改善させることはできなくなってしまいます。皮脂膜は外からの刺激からお肌を守るバリアの役割も果たしています。皮脂膜が薄いか、全くない状態だと、肌が乾燥するだけでなく、バリア機能が低下するためにかゆみが生じて皮膚をかいてしまい、さらにバリアが壊れてしまうという悪循環におちいります。乾燥肌の根本的なケアで大事なことは、保湿するだけでなく、お肌のバリア機能の修復です。

<洗顔は「洗いすぎない」こと>

本来皮脂はお肌に必要なものです。洗いすぎないことが大切です。

また洗顔や入浴後はお肌の水分が急速に失われますので
すぐにスキンケアをしましょう。

<保湿剤の使い分け>

尿素やワセリンは主に肌の表面に作用します。

特に尿素は角質が肥厚した部分に使用されます。

へパリン類似物質は肌の奥まで浸透し、バリア機能を修復してくれます。

へパリン類似物質は刺激が少なく、全身どこにでも使用でき、お子さんのお肌にも安心して使用することができます。



● リハビリテーション科より ～回復期リハビリテーション病棟との関り～

回復期リハビリテーション病棟というものを、みなさんご存知でしょうか。

まだあまりご存知でない方もいらっしゃるのではないかと思います。

そこで今回は、回復期リハビリテーション病棟の中身を紹介し、知っていただこうと思います。

まず、この病棟の特徴としては、在宅復帰に向け、より日常生活に近い生活を患者様に送っていただいております。1日の流れとして、まず朝目覚め洗面・トイレ。そして日常着を取り出しパジャマから着替えて朝食となります。そして1日の終わりには再び日常着からパジャマに着替え、1日のメリハリをつけていきます。当院のリハビリでは、毎週土曜日、早朝よりリハビリスタッフがこのような場面で介入し、日常生活動作のお手伝い・評価・治療を行っています。普段私たちが何気なく行っていることも、患者様にとっては大切なリハビリの1つとなります。

次に、病棟には陽当たりの良いデイルームがあり、3食の食事は皆様で集まっていただきデイルームで召し上がっていただきます。デイルームまでは杖で行く方、歩行車で行く方、車椅子で行く方など様々で、とても賑やかな光景となります。また、このデイルームでは、病棟スタッフ・リハビリスタッフが協力し、四季に応じたレクリエーションも行っております。

病棟スタッフとリハビリスタッフは、毎日カンファレンスを行い、患者様の動作能力や身体状況などの情報交換・共有し密接に連携をしております。今後も患者様の1日も早い在宅復帰を目指し、より良い環境で病棟生活を行っていただける様、チーム一丸となって取り組んでいきたいと思っております。

● サービス付き高齢者向け住宅「みっつの輪」 現地見学会 随時受付中!

新年あけましておめでとうございます。みっつの輪もオープンから早2か月が経過し、多くのお問合せとご入居申し込みをいただいております。12月中旬の時点で早くも48室中半数以上の入居契約をさせていただきました。誠にありがとうございます。

みっつの輪はみつわ台総合病院が直接運営する高齢者専用賃貸住宅です。

私たち職員は毎日の安否確認・生活相談を行っております。もちろんお体が優れない時にはみつわ台総合病院が昼夜問わず迅速に対応させていただきます。

入居者様の自立した生活を支え「何かあれば職員がいるから安心して生活できる」と最大限の安心を提供させていただけるようにこれからも尽力いたします。

現地見学会は随時受け付けておりますので、ご関心がある方は下記までお気軽にお問合せ下さい。



住宅内 モデルルーム



デイサービス「みっつの輪」

サービス付き高齢者向け住宅 みっつの輪
施設長 曾根 祐介

お問い合わせ先 サービス付き高齢者向け住宅 みっつの輪
TEL 043(304)3000 受付時間 9:00 ~ 17:00 (日・祝日でも対応可能)
<http://www.mitsuwadaibyoin.or.jp/mittsunowa/index.html>

～入居者様の声～

I様、女性

11月1日のオープンを心待ちにして入居し、早1か月が過ぎました。私は元々「めまい」がひどく不安な日々を過ごしておりましたが、入居後毎日朝と夜「お変わりありませんか?」と職員の方々が声をかけてくださることがとてもありがたく安心感に浸ることができました。入居後は自分の体調を疑うほど「めまい」もほとんど無くなり、元気で日々過ごすことができます。このように楽しい日々を過ごせるのも職員の方々の優しく暖かい言葉で接して下さる賜物と感謝いたしております。



日差しいっぱいバルコニー

● 転倒予防教室を行いました ～都賀の台自治会館にて～

平成 25 年 10 月 5 日都賀の台自治会館にてリハビリテーション科スタッフ 9 名(理学療法士 5 名、作業療法士 3 名、言語聴覚士 1 名)で、健康教室を開催致しました。あいにくの雨模様で足元の悪い中でしたが、多くの方々にご参加いただきました。

『転ばない生活のための身体と生活環境』というテーマのもと、お話をさせていただき、参加された方全員で身体を動かしていただきました。



勉強会終了後には、参加者の皆様から『有難うございました』との声を沢山いただくことができました。リハビリテーション科が、地域の方々を対象に院外での勉強会を主催することは初めての経験でしたが、地域の方々の日常を知る良い機会となり、大変勉強をさせていただきました。この経験をもとに、これからは院外の活動に積極的に取り組み、少しでも地域の方々の力添えをさせていただきたいと思えます。ご協力頂きました都賀の台文化活動振興会の皆様、ご参加くださった地域の方々、ありがとうございます。

● 今後の健康教室開催予定

日 時	講 演	講 師
1月18日(土) 14:00～15:00	消化器がんと食事	副院長 (外科専門医) 窪田 信行 がん性疼痛看護認定看護師 塚越 美由紀



【受付時間】

午 前 8:30より12:00まで

皮膚科…………… 8:30より11:30まで

午 後 13:30より16:30まで

耳鼻咽喉科(月曜・火曜・金曜) …… 13:30より16:00まで
脳神経外科(火曜)

脳神経外科(月曜・水曜・木曜) …… 15:30より16:30まで

2科以上受診の場合は受付終了30分前まで

千葉県若葉区若松町531-486 ☎043-251-3030(代)
ホームページアドレス <http://www.mitsuwadaiyojin.or.jp>

基本理念

高い徳性と深い知性を培い 生命の尊厳に寄与する

基本方針

1. 医療を通じて地域社会に貢献します
2. 個人の尊厳を尊重した医療を実践します
3. 常に先んずかつ最適な医療を提供します



当院は
「日本医療機能評価機構認定病院」
です